

令和2年度厚生労働省関係動物実験施設協議会総会議事録

日時:令和2年6月22日(月)16時00分～17時00分、ZoomによるWeb開催

出席機関(出席者 敬称略):

- ・国立医薬品食品衛生研究所(高橋、高木)
- ・国立保健医療科学院(牛山)
- ・医薬基盤・健康・栄養研究所(鈴木、山海)
- ・国立循環器病研究センター(塩谷)
- ・国立国際医療研究センター(岡村)
- ・国立長寿医療研究センター(小木曾)
- ・国立研究開発法人国立がん研究センター(今井)
- ・(独)国立病院機構千葉東病院(坏)
- ・国立成育医療研究センター(津村)
- ・(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所(大谷、小林)
- ・国立障害者リハビリテーションセンター(鷹合、篠原)
- ・(独)労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター(竹内)
- ・東京都健康長寿医療センター(野田)

委任状提出機関:

- ・川崎市健康安全研究所
- ・愛知県医療療育総合センター
- ・大阪検疫所
- ・国立精神・神経医療研究センター
- ・埼玉県立小児医療センター

オブザーバー: 厚生労働省 大臣官房 厚生科学課(川越)

議事:

1. 役員会報告(資料 1)

今井会長から、令和 2 年 6 月 3 日に開催された役員会で、会長候補者は小木曾先生(国立長寿医療研究センター)、副会長候補者は牛山先生(国立保健医療科学院)とすること、事務局は、引き続き国立国際医療研究センターに置くこととすることが報告された。

2. 令和 2-3 年度役員について(資料 2)

Web 投票を行い、賛成多数で下記の役員が承認された。

会長 小木曾 昇(国立長寿医療研究センター)

副会長 牛山 明(国立保健医療科学院)

幹事 坪 尚武(国立病院機構千葉東病院)

今井俊夫(国立がん研究センター)

大谷勝己(労働安全衛生総合研究所)

岡村匡史(国立国際医療研究センター)(事務局)

鈴木 治(医薬基盤・健康・栄養研究所)

高木篤也(国立医薬品食品衛生研究所)

3. 厚労働協が実施する外部検証について(資料 3)

令和 2 年 6 月 22 日現在 6 施設の外部検証を実施したことが報告された。厚労働協が実施する外部検証機関は、原則研究班で提示した 300 m²未満、および動物実験計画書が年間 10 件未満の小規模施設を対象にするが、規模の大小は明確な基準があるわけではないので、これに該当しない施設からの依頼については、その都度外部検証委員会で可否を検討する。動物実験委員会の外部委員や講習会の講師の依頼があった場合は、外部検証委員会でその都度可否を検討する。

4. 令和 2 年度厚生労働省特別研究の計画概要について(資料 4)

研究代表者の山海先生から研究計画の概要の説明があり、厚労働協の会員に協力依頼があった。

5. 実験動物管理者等研修会の開催について

開催時期については役員会で引き続き議論する。開催時期が厚生科学課主催の研修会と重なるため、同時開催も検討する。

以上